

第 6 次八戸市総合計画の策定状況

1. 計画の策定状況

- 現在、当市では、今後の市政運営の基本となる第 6 次八戸市総合計画（計画期間：平成 28～32 年度）の策定を昨年度・今年度の 2 か年で進めています。
- 第 6 次総合計画は、本年 9 月の策定を目指し、各分野の有識者及び公募委員の合計 32 名で構成する第 6 次八戸市総合計画策定委員会において、現在、5 次案の審議が行われています。

2. 計画の構成

- 第 1 章「時代の動き」、第 2 章「八戸市の目指す姿」、第 3 章「まちづくりの基本方針」、第 4 章「分野別施策」、第 5 章「戦略プロジェクト」で構成するものです。

（第 6 次総合計画の全体構成：別紙 1「体系図」参照）

3. 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関係

- 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に当たっては、第 6 次総合計画と連動させ、戦略プロジェクトとして掲げる施策を中心に、総合戦略の 4 つの基本目標に位置づけることとします。

（資料「基本方針」p. 2 参照）

4. 戦略プロジェクトの概要

- 重点的に取り組むべきまちづくり戦略の方向性と具体的な施策を、人づくり、生業づくり、安心づくり、魅力づくり、自治体経営の 5 つのまちづくり戦略にとりまとめるものです。

（戦略プロジェクトの構成：別紙 2「戦略プロジェクトの概要」参照）

第6次八戸市総合計画 体系図

【第1章】時代の動き

- 人口減少・少子高齢社会の到来 ○ 東日本大震災からの復興と様々な災害に対する備え

時代の動きを踏まえた上で、10年程度先を見据えた将来都市像を描く

【第2章】八戸市の目指す姿

- 将来都市像 「ひと・産業・文化が輝く北の創造都市」

将来都市像を実現するため、5年間におけるまちづくりの基本方針を策定

【第3章】まちづくりの基本方針

- **総合的に取り組むべき6つの政策**
→ 6つの政策分野において、各種施策を総合的かつ計画的に展開
- **重点的に推進すべき5つのまちづくり戦略**
→ 時代の動きから顕在化する重要課題に対し、重点的かつ分野横断的に5つのまちづくり戦略を推進

【第4章】分野別施策

- ①子育て・教育・市民活動 ②産業・雇用 ③防災・防犯・環境
- ④健康・福祉 ⑤文化・スポーツ・観光 ⑥都市整備・公共交通

【第5章】戦略プロジェクト

- ①人づくり戦略 [子育て／教育／女性活躍]
- ②生業づくり戦略 [六次産業化／企業活性化／雇用・起業促進]
- ③安心づくり戦略 [地域防災／健康・福祉]
- ④魅力づくり戦略 [アート・スポーツ／八戸ツーリズム
／中心市街地活性化]
- ⑤自治体経営戦略 [協働のまちづくり／行財政改革
／広域拠点・連携]

※[]内は戦略プロジェクト

将来都市像の実現

第6次八戸市総合計画「第5章 戦略プロジェクト」の概要（5次案）

戦略1 人づくり戦略

少子化による人口減少に対応していくためには、結婚、出産、子育てといったライフステージの各段階において、次世代育成の支援を強化するとともに、次代を担う子どもたちの教育環境の充実を図ります。また、女性が活躍できる環境を整備し、地域づくりの担い手の確保を図ります。

1. 子育てプロジェクト**【施策1】 結婚・出産の希望をかなえる施策の充実**

結婚や出産を希望する若者を支援するため、県や関係団体と連携しながら、男女の出会いの場を創出するとともに、安心して子どもを産み育てることができるよう、健診や相談体制の整備など、出産環境の充実を図ります。

【施策2】 地域と連携した子育て支援の充実

だれもが安心して子育てすることができるよう、行政、地域、事業者が連携して、育児相談の充実や子育て情報の発信強化を図るとともに、多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。

2. 教育プロジェクト**【施策1】 地域に密着した教育の推進**

次代を担う子どもたちの教育環境を充実させるため、地域と連携した学校教育を推進するとともに、地域の歴史や産業などに対する理解の促進を図ります。

【施策2】 本のまち八戸の推進

子どもから大人まで幅広い世代の市民が本に親しむことができるよう、関係機関と連携しながら、本を手にすることができる機会や場の整備など、本のまち八戸の推進を図ります。

3. 女性活躍プロジェクト**【施策1】 仕事と生活が調和した社会の形成**

市民一人ひとりが、性別や年齢にかかわらず仕事と生活の調和がとれた豊かな暮らしを送ることができるよう、家庭・職場・地域における男女共同参画意識の醸成を図ります。

【施策2】 女性活躍の機会創出

結婚・出産・子育て期における就業の継続や離職後の再就職を促進するため、就業環境の改善を図ります。また、女性のキャリア・アップや就業に役立つスキル・アップ等の支援を推進するとともに、地域や職場、行政等、様々な場面での女性の活躍と積極的登用を促進します。

戦略2 生業づくり戦略

持続可能な地域社会の実現に向け地域経済を活性化していくため、国際経済の動向を注視しつつ、地域経済を支える物流の拠点化を進めながら、六次産業化による農水畜産物の高付加価値化、企業誘致の推進、多様な雇用の場の創出、起業の促進を図ります。

1. 六次産業化プロジェクト

【施策1】生産体制の整備

持続的な農水畜産業の振興を図るため、生産者への経営支援や後継者等の育成を促進するとともに、当市の地域特性を生かしながら、生産基盤の整備を推進します。

【施策2】販売力の強化

産地間競争を勝ち抜くため、新規市場への販路拡大や地産地消の促進を図るとともに、地域の他業種との連携によるブランド化や六次産業化などによる高付加価値化を促進します。

2. 企業活性化プロジェクト

【施策1】企業誘致の推進

新たな雇用機会の創出を図るため、企業誘致関連情報の積極的な受発信や奨励金制度の拡充などにより、企業の新規立地を促進するとともに、立地企業の高度技術を軸とした新たな産業の創出を促進します。また、受け皿となる企業立地の基盤整備を推進します。

【施策2】中小企業等の活性化

地域経済を支える中小企業等の活性化を図るため、産学官連携の推進等による技術力の強化や、コーディネーターの活用等による企業間連携を促進するとともに、経営相談の充実や資金面での支援を行います。

【施策3】貿易関連産業の振興

農林水産業、製造業や運輸業をはじめとする地域産業の活性化を図るため、官民一体となって、八戸港のポートセールスや物流基盤の強化を推進するとともに、海外への地場産品の販路拡大を促進します。

3. 雇用・起業促進プロジェクト

【施策1】雇用・就業の支援

企業と求職者のマッチングを図るため、それぞれのニーズに対応した情報提供を行うとともに、企業の人材育成や求職者の職業訓練に対する支援を行います。また、首都圏等から多様な人材のU I Jターンを促進します。

【施策2】起業の促進

新たなビジネスに挑戦することができる環境の整備を図るため、起業に関する情報提供や相談体制の充実を推進するとともに、融資等の資金面での支援を行います。

戦略3 安心づくり戦略

様々な災害リスクから市民の生活を守るため、ハード・ソフト両面から防災力の強化を図ります。また、超高齢社会においても住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、地域における保健・福祉の充実を図るとともに、医療環境の整備を図ります。

1. 地域防災プロジェクト

【施策1】 防災・減災対策の強化

地震・津波・土砂災害といった様々な災害リスクに適切に対応するため、公共施設等の耐震化を推進するとともに、津波避難施設や避難所、避難道路等の整備を推進します。また、市民等の安全かつ円滑な避難を確保できるよう、総合防災訓練の充実、備蓄や資機材の整備、関係機関との応援協定の締結など、避難体制の強化を図ります。

【施策2】 自助・共助による防災まちづくりの推進

地域や学校、事業所等において自助・共助の意識を醸成するため、市民向け防災研修会の開催や、小・中学校における防災教育の充実を図ります。また、自主防災組織の設立支援や地区防災訓練の促進、さらには災害時の見守り体制の充実等により、共助の主体となる地域の防災体制の強化を図ります。

2. 健康・福祉プロジェクト

【施策1】 地域における保健・福祉活動の充実

地域における保健・福祉活動の充実を図るため、地域団体等と連携した健康づくり活動の促進や、地域における見守り体制を強化するとともに、保健・医療・福祉の連携による取組を推進します。

【施策2】 質の高い医療環境の整備

質の高い地域医療の確保に向け、ドクターカー・ドクターヘリ事業やAEDの普及促進などにより、救急医療体制の充実を図るとともに、市民の医療ニーズを踏まえ、がん医療等の質の高い医療環境の整備を図ります。また、医学部生等への修学資金制度の充実や大学との連携強化などにより、医療従事者の確保を図ります。

戦略4 魅力づくり戦略

市民が誇りに思う魅力あふれるまちを実現するため、国内外との交流を通じながら、地域特性を生かした文化・スポーツの振興や豊富な地域資源を活用した観光の振興を図るとともに、中心市街地における魅力的な都市機能の整備を図ります。

1. アート・スポーツプロジェクト

【施策1】 アートのまちづくりの推進

文化芸術活動を通じて市民が地域の魅力を享受することができるよう、特色ある伝統文化や南郷地域の農村文化、中心市街地の横丁、臨海部の工場群などの地域資源を活用したアートプロジェクトを推進します。

【施策2】 地域スポーツの活性化

市民がスポーツに親しむ環境の整備と地域スポーツの競技力向上を図るため、八戸スポーツ振興協議会や各種競技団体、大学等と連携しながら、スポーツ教室の開催や指導者の育成、地元チームの応援体制の充実などを促進します。

【施策3】 氷都八戸の再生

「氷都八戸」の再生に向けて、屋内スケート場の早期完成を推進するとともに、スピードスケートの底辺拡大と競技力の向上を図ります。また、国際大会や国内外からの強化合宿、各種コンベンション等の誘致と、受入体制の整備により、屋内スケート場の利用促進を図ります。

2. 八戸ツーリズムプロジェクト

【施策1】 観光ブランドの強化

当市の観光ブランド力を高めるため、観光地の施設整備などにより観光資源の充実を図るとともに、産業観光などの新たな観光コンテンツや観光ルートの開発を促進します。また、各種コンベンションや研修旅行などの誘致を推進するとともに、広域連携などを通じ効果的な観光PRの強化を図ります。

【施策2】 おもてなしの充実

当市を訪れた方々へのおもてなしの充実を図るため、市民意識の醸成、市民ガイドの育成、外国語表示を含めたわかりやすい案内標示の整備、多言語パンフレットの作成、移動に便利な二次交通の利便性の向上などを推進します。

3. 中心市街地活性化プロジェクト

【施策1】 都市機能の集積

中心市街地において、商業やオフィス、福祉・医療、文化・教育等の多様な都市機能の集積を図るため、まちの再開発、交流空間の整備、商店街の魅力向上などを推進します。

【施策2】 回遊性の向上

中心市街地における回遊性の向上を図るため、電線地中化やモール化、まちの再開発などによる快適な歩行空間の整備を推進するとともに、各種イベントの開催により、まちのにぎわいを創出します。

戦略5 自治体経営戦略

人づくり・生業づくり・安心づくり・魅力づくりの4つの戦略を効果的に進めるため、市民と協働するための仕組みづくり、行財政改革の推進、広域的な拠点性の向上や近隣市町村との連携体制の整備を進めます。

1. 協働のまちづくりプロジェクト

【施策1】 協働の仕組みづくりの推進

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、研修会の開催などによる理念の普及や、奨励金制度等による市民活動の促進、市民提案制度等による推進体制の整備を図ります。

【施策2】 町内会等の活性化

町内会・自治会の活性化を図るため、八戸市連合町内会連絡協議会との連携を強化し、キャンペーンの実施、各種団体との連携、市窓口やホームページでの受付などを通じ、町内会等への加入を促進するとともに、交付金制度の整備や地域リーダー等の育成などにより、活動の活性化を促進します。

2. 行財政改革プロジェクト

【施策1】 意識改革と組織体制強化

高度化・複雑化する市民ニーズを的確に捉え適切に対応できるよう、職員の意識改革をするとともに、常に改革・改善に取り組みながら業務を執行できるよう、職場風土を醸成し、組織体制の強化を図ります。

【施策2】 業務改善によるサービス向上

中核市移行後の事務権限の拡大による効果を最大化することができるよう、事務事業の仕組みの見直しや改善に常に取り組みながら更なる行政の効率化を追求するとともに、市民の視点に立った、より質の高い市民サービスの提供に努めます。

【施策3】 持続可能な財政運営と財産（資産）の適正管理

将来的に厳しい財政状況が見込まれる中で、予算配分の重点化や歳入の積極的な確保を進め、持続可能な財政運営に努めます。また、公共施設の老朽化への効果的な対応や市が保有する財産（資産）の有効活用を図り、その適正管理に努めます。

3. 広域拠点・連携プロジェクト

【施策1】 拠点機能の強化

中核市への移行を契機に、地域の経済成長をけん引するとともに質の高い都市サービスを提供できるよう、八戸広域圏における拠点機能の強化を図ります。また、定住人口及び交流人口の維持・拡大をめざし、地域の魅力のPRと移住相談窓口の充実により、移住の促進を図るとともに、当市の持つ魅力を市内外に向けて戦略的に情報発信するシティプロモーションの推進を図ります。

【施策2】 交通ネットワークの充実

通院、通学、買い物等の住民等の移動手段を確保し、圏域内外との交流を促進す

るため、市内・圏域の公共交通計画に基づき、市内主要路線での高頻度・等間隔運行や広域路線での運賃政策、圏域交流促進型の商品開発などにより、路線バスの利便性向上を図るとともに、交通拠点の整備を推進します。

【施策3】 広域連携の推進

多様化する住民ニーズや広域化する行政課題に対応するため、生活関連サービスをはじめ、産業経済や都市サービスなど、幅広い分野において、八戸広域圏における連携強化を図るとともに、岩手県北地域などとの県境を越えた広域的な連携・交流を推進します。